

TSUNAMIヴァイオリン いのちのコンサート

2011年3月11日に発生した東日本大震災から13年、2014年11月22日に発生した神城断層地震から10年の歳月が経ちました。私たちは震災の経験を次の世代へと引き継いでいかなければなりません。亡くなられた方々のご冥福と被災された方々の一時も早い復興への祈りを込めてコンサートを開催いたします。



ヴァイオリン 中澤きみ子



ヴァイオリン ゴラン・コンチャル



ピアノ 大須賀恵里



ヴァイオリン製作者 中澤宗幸

2024年 **11** 月 **2** 日(土)

16時開場 / 16時30分開演

会 場：白馬村ウイング21 文化ホール

入場料：[全席自由] 2,000円 / 高校生以下 無料

ウイング21 友の会 会員 1,500円

〈チケットのお求め〉

生涯学習スポーツ課 / ウイング21 / 道の駅白馬 / 太田薬局 / 明寿堂 / 喫茶店ぶう
クリーニングのアピア (A-Coop) / 北村時計店 (小谷村) / 一輪の華 (小谷村) / 大町市文化会館

■主催：白馬ウイング21芸術文化シリーズ実行委員会 / 0261-85-0726 / E-mail: gakushu@vill.hakuba.lg.jp

■共催：白馬ウイング21友の会 ■後援：白馬村、白馬村教育委員会、白馬村観光局

制作協力：(一社)長野芸術文化振興協会、(一財)Classic for Japan

QR チケットお申込



■主な出演者：



中澤宗幸 / TSUNAMI ヴァイオリン製作者、ヴァイオリンドクター

1940 年兵庫県生まれ。幼少より父親からヴァイオリン作りの手ほどきを受ける。ヨーロッパにて、弦楽器製作と修復技術を学び、歴史ある楽器商や名工、音楽家との交流を深めて多くの名器にふれる。1980 年、東京にアトリエを開き、楽器製作や指導を行いながら、国内外の著名演奏家の楽器のメンテナンスに専心する。2004 年、カンヌ国際芸術祭（日仏現代芸術祭）弦楽器の部にヴァイオリンを出品し、コートダジュール国際芸術賞受賞。ディーリングも含め、今まで手にしたオールドヴァイオリンは 3 万挺以上、ストラディヴァリウスは 80 挺以上。東日本大震災を決して風化させてはならないという願いを込めて津波の流木から“Tsunami Violin”を製作。現在世界中の音楽家によるリレー演奏が続いている（2024 年 2 月現在海外 125 カ国を含む 835 名）。著書に『いのちのヴァイオリン』『ストラディヴァリウスの真実と嘘』『修復家だけが知るストラディヴァリウスの真価』がある。株式会社 日本ヴァイオリン創設者、一般財団法人 Classic for Japan 代表理事、一般社団法人 長野芸術文化振興協会創設者。平成 23 年兵庫県文化功労賞受賞。ヴァイオリン・ドクター、芸術アドバイザー（NAGANO 国際音楽祭）



中澤きみ子 / ヴァイオリン

国際的に活躍するヴァイオリニストとして、特にモーツァルトの演奏では評価が高い。また、聴衆の心に深く響く演奏は、多くのファンの支持を得ている。新潟大学を卒業後、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院にて研鑽を積み、2000 年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。その後国内外のオーケストラと多数共演。リサイタルも浜離宮朝日ホール、読売ホール、Hakuju ホール等で毎年開催している。CD も数多くリリース。特にモーツァルトの「ソナタ全集」（ピアノ：イエルク・デムス）及び協奏曲全集（フィリップ・アントルモン指揮・ウィーン室内管弦楽団）等が高い評価を受けている。また、国際コンクールの審査員や、国際音楽祭の講師として数多く招聘されている。尚美学園大学、同大学院客員教授、上野学園大学客員教授を歴任。震災後、ライフワークとして TSUNAMI ヴァイオリンの演奏にも熱心に取り組む。



Goran Končar (ゴラン・コンチャル) / ヴァイオリン

1954 年生まれのコロアチアを代表するヴァイオリニスト。ザグレブ音楽アカデミーで学んだ後、モスクワのチャイコフスキー音楽院でレオニード・コーガンのクラスで修士号を取得。その後ロンドンに招聘され、国際的なキャリアをスタートさせる。1982 年、国際的なソリストとしての活動を開始し、1984 年から 1994 年まで、ロンドンのロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、コロアチア・ラジオ&テレビ交響楽団、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務めた。また、世界中の著名なオーケストラや指揮者と多くのコンサートで共演した。国内の数々の国際コンクールで優勝や特別賞を受賞するなど、最高の評価を得ている。ロンドンの EMI からデビュー CD をリリース。ラジオ、テレビの録音も多い。1987 年から 2012 年までザグレブ・カルテットを指揮し、ヨーロッパで最も古いこの室内アンサンブルに技術と芸術を注ぎこんできた。現在、ザグレブ音楽アカデミーで教鞭を執っている。



大須賀恵里 / ピアノ

室内楽ピアニストとして原田幸一郎氏をはじめ国内外の巨匠と多数共演し第一線で活躍。R. パスキエ、J-P ヴァレーズ、W. マシュナー、G. ブーレ他 著名ヴァイオリニストより絶大な信頼を得てマスタークラスピアニストを務める。2011 年、元ウィーンフィルコンサートマスターダニエル・ゲーデとモーツァルトソナタ集 CD をリリース。2013 年～2015 年 Andiamo 大須賀恵里ピアノ室内楽演奏会シリーズを開催。音楽専門誌上で最上級の評価と反響を呼び、2016 年より九州筑豊、水戸佐川文庫、東京浜離宮朝日ホールにて Andiamo Part 2 シリーズ、更に 2020 年秋より川口リリア催し広場にて大須賀恵里プロデュース「リリアの室内楽」をスタート。2017 年から 5 年間 FM 川口 E-friends ～世界に羽ばたく音楽家たち～ラジオパーソナリティを務めた。クラシック音楽界における若手演奏家育成にも情熱を注ぐ。

オフィシャルサイト <https://eriosuka.com>